

## 性犯罪の現状

### ◆発生状況

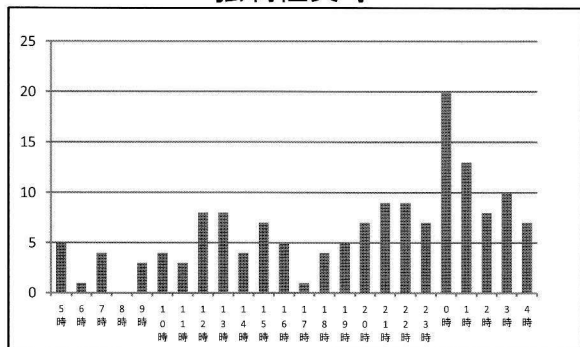
令和2年中の強制性交等の認知件数は152件(前年比+16件)、強制わいせつの認知件数は521件(前年比-84件)で、強制性交等、強制わいせつ被害者の約70%が10歳代、20歳代となっています。

#### (1) 発生時間(令和2年中)

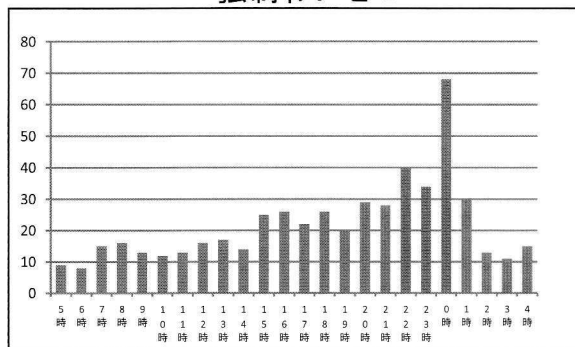
強制性交等については午前0時から午前4時にかけて、強制わいせつについては午後10時台から翌午前0時台の発生が多くなっています。

小・中学校の強制わいせつの被害については、下校時間帯に多く発生しています。

強制性交等



強制わいせつ

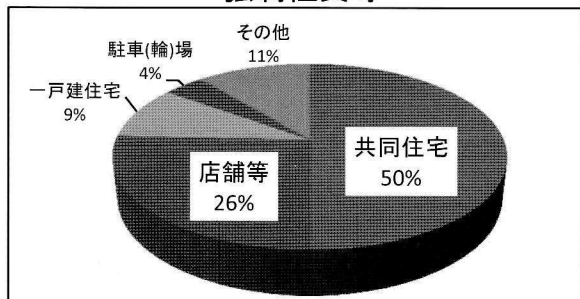


#### (2) 発生場所(令和2年中)

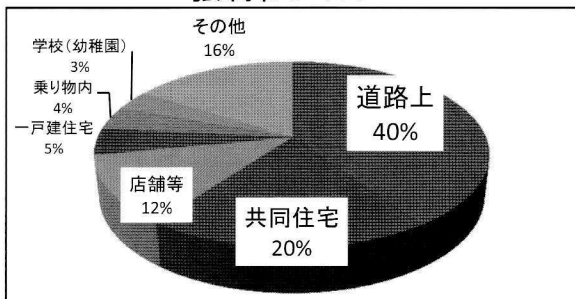
強制性交等については、共同住宅や店舗等で多く発生しています。

強制わいせつについては、道路上で後方から襲われたり、マンションなどのエントランスやエレベーターホールで後方から抱きつかれるなどして襲われるケースが見られます。

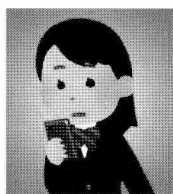
強制性交等



強制わいせつ

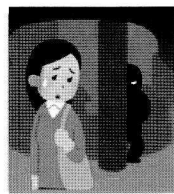


### 性犯罪被害を防ぐために



#### ながら歩きはやめましょう

「スマートフォンを操作しながら」「イヤホンで音楽を聴きながら」ながら歩きをすると近く不審者に気づけません。



#### 周囲を確認しましょう

暗い夜道をひとりで帰るときマンション・アパートに入る前うしろを振り向いて周囲を確認しましょう。不審者がいれば110番！



#### カギをかけましょう

帰宅すれば玄関の鍵をかけドアチェーンをしましょう。オートロックマンションや高層階の部屋でも窓の鍵をかけましょう。



#### 防犯ブザーを持ちましょう

防犯ブザーはあなたの味方です。電池切れや故障がないかこまめに点検しましょう。いざという時、すぐ使えるように携帯しましょう。

ATMで 還付金は 詐欺!